



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は原爆先生が特別授業で戦争の事についてお話をしてくれました。最初の題名は「7000度の少年で初まりました。戦争の話やテレビを前半見ました。内容は何人かの人達かで指示されたことを行い、燃え上がってはれた皮膚を氷に全身やけどになった人達が手を前にして車に乗、といる人達に助けを求めました。全員は無理だったので少し入れて「人を車に」行てしまいました。それで何でやけどを吐かると言う「リトルボーイ」という巨大な爆弾が7000度の物が上に600mにあるので下の人にはもう死んでいる人もいました。それが落ち建物と木はもちろん人もたくさんなくなりました。死者数は「14万人」という大勢の人がなくなりました。これが皮膚がとけた人はもうどの部位も動けませんでした。とても激痛で痛かったと思います。この悲しい事がある、分かっていても泣きそうになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業では、広島に、
落とされた原爆でどんな被害がでた
のか、そしてどれだけ人々が悲しかったのか
を学びました。

原爆先生が再現していただいた原爆が落
ちた時の音、みんなビツクリました。

2回目、落ちると思われた時、みんなは、
またあの大きい音がなると怖がっていま
した。みんなはく感^{かん}がた^たよ^よっている中

2回目、けき^{けき}広島に原爆は落ちながた^た。
落ちたのは長さき^き集^集た^た。

けき^{けき}落ちながた^たとまわりは、安心している
ようでした。

でもぼくはその風景がまるで原爆と
同じのように思えました。

やはり、そこも原爆先生のすごさ
なのかと思いました。

原爆はどれだけ人々を苦しめたのか、
改めて考えることが出来ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話しを聞いてけんしはくたん
んはとしてもこわしいんだなと
思ったそのころの広島の人としては
もくるしみ悲しい^お心い
したんだと思った。
もしぼくがそこにいたら泣きさ
び助けを求めているか、終わりだと思
うかもしれない。

原はくの中心のおんどは100℃
本の知てすじいたかくわりして
大よぶを1000℃上回る10000℃本のは
すごくあついんだろうと思った。
こんどその日にたくさんの人か
くるしなが泣きさびひ兵たいに
助けを求めているすがたがすごくさん
ねんに思った。

ぼくはいけたら博物館に行きどんな思
いか助けを求めているか、そのころど
んなことがあったのかくわしく見てみ
たい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/19

私はこの学習を通して原子爆弾がどんなに凶悪な兵器かを知ることができました。それは人の命をうばい苦しめるものです。戦争というのは国のリーダーどうしの争いなのに、むじつの子供や人たちが苦しみを受けないといけないそういう悲しいことなのです。

被爆者たちはいっしょんでこのよから生きるものもいれば中でタコのように皮という皮がはがれ苦しみなから命がなくなる人、そして、肉がむき出しにな、てしぼうがしたたりおちなからも歩いて助けを求め、助けをえられなから、た人もいる。そして爆発からのがれても放射線にやられ苦しみなから一生をむかえる人もいるそのむじつな人たちがこんな苦しみをうけるのはけして彼らがなにか悪いことをしたからではない。

私はこれから二度とこのようなむじつの人たちが苦しみを受けないようにするために自分ができることを少しでもいいのでやってみたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

池田さん、今日はありがとうございました。今日の授業では、とても分かりやすい説明、それに合った資料を見せながらされていたので、とても分かりやすかったです。お話や映像もとても印象に残るものばかりでした。けれど、その中でも、特に印象に残っているのは、2つ目の三義さんの体験です。その土場の情景がすぐ頭に浮かびましたが話を聞いていくうちに、とてもないその状況がどう凄いのだったかが話されて、灰色の世界なんかは想像もできないほどでした。こうした人劇があったことは、とてもいいことだと思います。感情や状況を想像するのは大変でしたがそれがどういうものだったかを、前後の資料やお話等が分かりやすくできていたと思います。原爆に対する意識をもつこと、考えることがまだあると思いました。本当にありがとうございました。これからこの時のことについてまた考えてみようと思います。そして、今回のことも復習したいと思います。そうして、この時のことについてももっと理解できるようにがんばります。これから向き合ひさせていただきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

特別授業を受けて、原爆がどれだけ
 おそろしいか、分かりました。原爆を受けた人は
 ひろかきザリ-みたいになり、苦しい思いを
 します。自分は、原爆を受けた人たちの集会を
 見て、恐怖布を感しました。手からひろかきたれ
 落ちていて顔は中の肉が見えていました。何もけ
 いなくなり日本人がなぜこうされないといけ
 ないのかと、思い見ているうちに、ひろか
 きたり来ました。ほとんどの人たちが放射線
 を大量にあかしてなくなりました。ほとん
 だ死にたすけを求める人たちの気持ち
 を考えると痛い、苦しい、この2つが思い浮か
 びました。自分は、この特別授業を受けて
 その時代に原爆を落した人を許せない
 気持ちになり、ついにになりました。原爆
 のひろかきをを受けた人たちは特に何も
 してないのに、こうされてしまい、その人
 たちをどうしようもないと思えます。こ
 のようなことがあつた自分も忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

12/19

私は初め広島^の原爆しか原爆について
 知りませんでした。また、広島での原爆で
 たくさん^のひかりとたくさん^の命がうしなわ
 れたことしか知りませんでした。今日、原爆先生
 の特別授業を聞いて、自分の知らないことを
 たくさん学びました。例えば、候補になった
 都市が6つあって私は広島が1番だと思
 っていました。京都が1番の候補
 だったこと。熱線が中が100万と外が
 7000とあって直径200mの原爆がおとさ
 れたことなどを学びました。今日40℃の
 おゆにっかりしました。私はこれが少しあつ
 くらいでした。熱線の7000℃がものす
 ごくあつことを実感しました。
 私はこれから、今日学んだことを色々
 な人に伝えていきたいと思います。私が伝
 えたことが未来につながればいいなと
 思います。また、特別授業を受講して
 まだまだ自分に知らないことがあつた。



(名前は裏面に記入してください)

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/19

先生の話し方や、音のさいけんが本当にその場
にいるようなかにかく聞いていました。

今回、私は司会をしましたか、話しがおねた
あとは手がふるえて、マイクを持っているのかひと
くろうでした。

五年生の時から少しだけ先生にレゾウ さんの
写真を見せてもら、たときも、「こわいな」とかんじて
いましたが、その何倍もこわいな、おそろしいな、
と感じました。

ひとこきゅうをして、最後にかんしゃの気持ちと
こめて、「あつかがとうごういふはな」というときまで、
了、と手がふるえていました。

「エノラ・ゲイ」が母の名、ということをはじめ
てくれたのでよかったです。

話しの内容や、その場のふんいきがこわく
て、さようふでなみだも出ませんでした。

あつか、ただろうな。こわか、ただろうな。い
たか、ただろうな。そう考えさせられるじぎょ
うでした。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、題名の「7000°の少年」と聞いてそんな少年はいるわけないと思っていましたが、まさか、人ではなくて、原爆だったとはおどろきました。そしてほかにもおどろいたことは原爆をおとす場所を決めてそこにしっかりうてたことがきになりました。しかし、ぼくは思いました。なぜ罪のない人たちがこのように、苦しまなくてはならないのかと、さらに話を聞いてみると、「うでのひふがずるとおちた」といってびっくりしました。さらに体が焼けた人が手を前にしている理由をきくとさらに心がいたくなってきました。ぼくは原爆ドームを見にいったことがあります。そしてそこで原爆資料館も見ましたが、あのときのことを思い出すと、心が苦しくてしめたがありませんでした。広島にいた人たちはなにもしないのにと、おどろいてきいていました。そしてもう一つおどろいたことがあります。それは原爆の中心が100万度ということ。こんなにもあついなんで、びっくりしました。今回のお話でいろいろなことがわかり、どれだけつらいことか、どれだけの苦しいことかよくわかりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は最初、原爆の事を名前しか知らなかったけど今日、90分勉強してみても、たくさんの事を知ることができました。

とくに、おどろいたのが、600m上に、7000°(太陽6000°)になつた事です。そのせいで、死者、14万人というたくさんの死者がでています。しかも、死亡率40%までいきました。(5人中2人)

私が気になつてゐるのは、原爆投下都市の条件に一番合つたのは京都、たつたのに広島になつたのか、京都をやめた理由は、いろいろ文化があつたからといつていたけど、広島にもたくさんの文化があつたのになぜ、広島と、長崎を選んだのでしょうか。

私はこれから、せつたに、昭和20年1945年8月6日にあつた事をせつたに忘れません。

6ヶ月前に、こんな事があつたのを、まだ知らない人たちに私もいっつか、教えてあげたいなと思つていました。すこく勉強に

なりました。細かい事がまだしれていないので家でモとしつてみました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/19

今日、原爆について学習して、自分が思っている「原爆」と、今日学習した「原爆」では大まなちがいが感じられました。見ている画像やイラストが今では信じられないものは「かりで」恐怖とおどろきまでいっばいでした。と中で出てきた原爆が落ちる時を再現した音がすごく怖かったです。これを予告なしに受けたんだと思うと本当に怖いと思いました。被爆者が人間の姿には見えなかったという言葉も聞いて、想像が全くできませんでした。その後でまたイラストをみて、おどろきとしました。本物はもっとひどいと考えるとき、もし自分がその場にいたらどうしていたのだろうか。と考えました。想像は少ししかできないけれど、恐ろしいことはよく分かりました。他の映像や画像を見ても、その悲惨さが伝わってきました。他にも原子爆弾のリトルボーイについてや、原爆雲、原爆病など、自分が知らなかったことも、しっかり学ぶことができました。今日原爆について学習して、広島県の原爆ドームや資料館に行っても、と学びたいと思ったし、これはこれから伝えていくべきものだと思います。今日はとても勉強になりました。おかげで勉強になりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/18

家も外観だけふつうで、家の中には何にも無いから、原爆にどれほどの力があるのかが分かった。爆発した原爆地は空気が抜けて、真空地帯ができることが分かった。

広島市の人口が35万人に対して、14万人も死者が出ていて、とてもおどろいた。

リトルボーイが爆発するときに、表面の熱さだけでも7000℃で、中心が100万℃もある。7000℃ははるよりも熱いことを知ったから、どこからそんな熱さが出てくるのかが私に思った。「しょうけきはまの速さは音よりも速いということも知った。被爆者は、肉がたぎれて指先からは赤くてドロドロの液体がポタポタ流れて、うでをななめ全方に広げて歩くという話を聞いて、ゾッとした。

ぼくは、この学習をして、原爆がどれほどこわくて、さんこくなのかが分かった。もう二度と、原爆が日本に落ちないでほしい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生のお話をきいて、わかった
ことが4つあります。

一つ目はリトルボーイです。リトルボーイは
日本語にやくすと、小さい子、少年という意味な
のに広島を破かいするほどのいなかがあること
におどろきました。二つ目はエリクイです。
エリクイは母からの名前が由来といっして思っ
たことは、どうして、母の名前にしたのかという議問に
思いました。三つ目は原爆ドームです。原爆ドーム
の昔の名前は、今とはまったくちがって、広島県産業
奨励館というところで原爆のおやうしさを
おしえるために原爆ドームと名づけられ、
今でも大むかしのこされたということがわ
かりました。四つ目は原爆は7000℃で太陽より
もあつく、そして、はくはっか二回あつたことす。
日本は、おなじことをしないように、平和資料
館をつくら、二度と戦争をしない、法律に
さたゆらわって、戦争の兵士たちももういないとい
うことがわかり、良いへんきょうになりました。



じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1

ぼくは今回原爆先生を学んで思ったことは、こわいと思いました。なぜかという
と原爆はもともと外国は日本よりも、あま
ろしい。たしかの、¹きを持って、いるし原
爆を日本で二回落とされていってしかも
日本しかか、ていないのが少し急になっ
ました。たしかの人がとくなっていて悲し
いし、むねがいたみました。けれど今もある
原爆ゲームが、²たれはな、たりとすごいな
と思いました。けれど、はり大それた人
が友達を殺な、てしまった人は、³黒んじや
うかあ、そうです。しほが、赤になっ
たり黒くな、てドロドロにな、てしほを落、ちたり
手と手が、取れたりとして本当に怖くな
りました。おかげで、いよいよ、⁴なり、⁵300
0°にもな、ていて人は、⁶し、⁷ん、⁸た、⁹して、¹⁰
うは、¹¹さ、¹²れ、¹³て、¹⁴生、¹⁵ず、¹⁶人、¹⁷が、¹⁸い、¹⁹れ、²⁰に、²¹あ、²²り、²³ぬ
と、²⁴ま、²⁵ん、²⁶と、²⁷う、²⁸に、²⁹お、³⁰そ、³¹ろ、³²い、³³です。本当にこのことを、³⁴き、³⁵い、³⁶
に、³⁷した、³⁸人、³⁹には、⁴⁰あ、⁴¹ま、⁴²な、⁴³い、⁴⁴つ、⁴⁵な、⁴⁶い、⁴⁷る、⁴⁸と、⁴⁹思、⁵⁰いま、



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して私は、
やっぱり戦争は辛いし怖いと思った。
動画で観たのは爆弾で心臓が焼けて
溶けてしまっ、てたくさんの被爆者や死
亡者がいたとの話でした。
爆弾が落ちた直後にそのしょうげきと、
しょうげき波で町をおそいました。
死亡する確率は約40%、被爆する確率
は約70%。ほとんどの人が被害を受け
ました。
焼け溶けてしまった死者を運んでいる時の
兵隊さんが感じた感しゃくがぞつとする様な
感しゃくだったと言っていました。覚えてい
るくらい自分も相手もいやだったのかもしれませんが。
何の害もなかった人たちが戦争で落とされた爆
弾によってせくなりました。痛かったし辛かったはずで
す。もうこんな思いをしてほしくないのだからこの世か
ら「戦争をしよう。」という意思をなくしてほしいです。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほいくは、今回の原爆先生の特別授業を受けて、今までは原爆は広島と長崎を落とされ、川に熱くて人かといひ込んだことしか知りませんでした。しかし、今回の特別授業で直径5kmを起え、平野であり、今まで空しゅうかかった都市が投下の条件であったことや、しょうしゅう気流で焼けた物がまい上かつて、限界まで上かきそれが木黄に広がった物が、原爆雲といふことなど初めて聞くまでとはばかりで、原爆のおそろしさをあらためて、知りました。他にも広島、長崎以外にも横浜、新潟、京都にも投下されるおそれがあったと聞いてどこに投下されてもおかしくなかつたことにもおそろしさをかんじました。他にもしょうけい波京熱線についてもはじめて知りました。今回はきちょうな特別授業をしてくださり本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日、原爆先生の特別授業をして、広島に落とされた原爆「リトルボーイ」がどれほどこわいのかを知れてよかったです。あと毎秒440mで、しょうげき波が広島全体に広がるのがよくわかりました。その時に、起こった、爆発のせいで、広島にいる糸ヶ原君の1の人たちをばくだん1つで殺してしまうのが原爆だとゆうのがわかりました。あと、広島県にある産奨励館が原爆1つでその周りなどかいて、しゅんでボロボロになってしまったと聞いたとしても、心が痛くなりました。あと、主人公の三義さんが戦争で生きていたのが一番よかったです。あと今日授業してくれてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/19

原爆先生の話を聞いて、わかったことがあります。
1つ目は、原爆がいかに恐ろしか、たかです。
太陽よりも熱い、7000℃の熱気象が地表
にとんでいく最中で少し温度が下がっている
とはいえ、それでも3000℃なので多くの人々が焼かれ
つくしてしま。たことや、爆発した時と地表から
はね返った時の2回に出てくる音速よりも秒速
が100m早い衝撃波など、建物や生物、その他
の物も全て巻きこんで破かいできるような力
があり、とても人間に対して使うような兵器
ではなかつたのだと再認識しました。
2つ目は、原爆を落とされた機種の名前
です。その機種の名は、B29爆撃機、
エノラ・ゲイという名前です。これは機長の母
の名前です。(エノラ・ゲイ)と、アメリカに
とって当時は戦争を終えさせるメソッドある
ことだと思われ、このような名前をつけた
のでしょう。ですが、これによつて日本は取り返せない
損失を得ました。原爆を落とさなければいけない状況など、



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受講して今までぜんぜん知らなかった戦争のいろいろな事を知りました。最初はどんなお話をされるのかときになっていましたがじっさいお話しビデオ、写真を見るときとてもこわいお話しして、手や足がぱくたんでひびきひびき音がとんとすべりおちたり死体からは魚がくさったにおいかしたりいろいろな大変な事が戦争中にはあったという事が分かりました。今の平和な日本からは考えられないような事があったんだなと思いました。ぱくたんのあつさが7000℃と太陽のあつさ6000℃よりもあつくてつをとかがあつさは約1500℃で7000℃もあつたら家などがこわれるのはどうせんたと思いました。私は原爆先生のお話をきいてにどこのような戦争はおきないでほしいしこれから老平和な日本であってほしいなと思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞き、原子爆弾の怖さを、広島に投下されたリトルボーイの意見は小さい子、または少年。原子爆弾は、直径5kmを起えるとても大きんだなと思いました。

リトルボーイは太陽よりあつく、衝撃波の速さは毎秒440mという事におどろきました。地上におとされた時は空気が無くなるくらいで、そこにいた人もすぐ消える早さで。今も原爆症で苦しんでいる人がいます。原爆の話いかいでも、体せんだいがかげ痛みで苦しんでいる人や暑すぎて川にとびこむ人もいました。熱湯でせくなる人もいました。

リトルボーイは母の名前をとった、事ははじめて知りました。原爆ぐもは、はくはつして出来るくもた、と分かりました。

人がいではなはいよいよなすかたになる人か、けいしょうですんだ人もいて、せんだいとかげかをかけたたり、歩くだけで体が痛い人がいたという話を聞いて原子爆弾の怖さを分見ている人がどなたけつらいか分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

私は原爆についておきてしまったことしか考えて
いませんでした。ですが原爆先生の授業を
聞いて、原爆についてよく知ることか
出来ました。私が印象に残っているのは3つ
あります。1つ目は京都、小倉、横浜、新潟も
原爆をおとす候補地だったことです。

2つ目は、原爆をおとした飛行機の名前が「
キバット」だったこと、お母さんの名前が「エロ
ン」が付けられたということです。3つ目は
原爆の名前が「リトルボーイ」だったことです。
今回の授業の題名は「7000℃の少年でした。
最初はどうしてか分かりませんでした。しかし
「7000℃の少年」は原爆の「リトルボーイ」をさしている
ことがわかりました。私は授業を受けてから
原爆についておきてはいけない事件だと思
いました。原爆は人間がおこしたこと
なのでこれから、未来では人間が
二度とおこさないように注意して、二度とお
こさないでほしいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

12/20

とてもかわいと思いました。

げんぱくの様子。

なぜげんぱくをうったのがというけい。

そのころどうか、てい、たのが。

人々の様子。 なびのことも教えてもらいました。

はくしんちの所にいた人は、はいになり、

あついで、しにな、た人々は、川にとりてみ、

いきがまたある人々は、たすけを求めて、

右に左によろよろと歩き、兵たちにまかり、

はくしんちの少し遠くにいた人々は、

はくしんちの遠くへとにげていく人々の姿。

私たちには、しうてい想像のつかない、

光景があ、たたうし想像あるしか

ひきません。それひも、一つだけ言える

ことがあります。それは、もう二度と

げんぱくをおとしは、いけなひことひ。

最後にな、てしまいました。げんぱくひ

たんがあり、とたにたにな、たが教えていたたき

ありがとうごさーひました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞いて原爆のおそろしさを知りました。日本は世界に多くで戦い、罪のない人たちもまきこまれたたくさんの命をうばった原爆。中心で100万の表面で7000℃それが地面に3000℃。この爆風やしょうげきによって人々の皮膚がなくなり手がななめ正に下げ歩きたり川や湖にとひこむいたりかなりいさんたたとし、思います。原爆にまきこまれながらも生き延びた人々も放射線にやられ今も原爆病で苦しんでいます。兵隊さんたちも人間とは思えない人を世おし大変に精神的にも体力的にもつかれていたと思います。ぼくは、この学習を通して、原爆が14万人の命をうばったこと知り、戦争は、しちか(い)けない、してはいけない、と思いました。そして原爆は、つね(い)は、いけない。いつまでも戦争をしている国々あります。早く終わって来ることを願います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受け、私は大きく原爆の考えが変りました。

私はいつも、ばくせんと話を聞いていたのですが、先生の話を聞いていると自分も広島にいるように思ってしまうほど怖かったです。

先生の話を聞きながら自分におまかえてをわがしているとも広島の人々のようにすかづかひます。

700°Cの少年からはじまり、B29エノラ・ゲイ、「リトルボーイ」先生が話してくれた話の中で元安川の死体のほらきやくあわがもし自分だったらと思つてとても怖ら、悲しみがわいてきます。

元安川というきれいな川がいた、た一発の原爆で死体に油つくされま、赤にな、てしま、た。

かいた人はすわ、ている人が黒いかげにな、てしま、た。た、た一発の原爆で多くの人か、まくな、り、今でもくま、んで、います。

世界でも二度と原爆が使われない、石皮爆者たちに幸せになる心から願、っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/19

僕はこの原爆の授業を受けて、原爆のおそろしさを、良く
 知ることができました。まず、リトルボーイの表面温度が
 3000℃から4000℃の高温となり、太陽の表面温度が6000℃、
 鉄が溶ける温度が約1500℃というのにおどりました。
 鉄が溶ける温度が1500℃にたいし、リトルボーイの表面温度
 が3000℃から4000℃なら、人は骨も残らないというのに、
 そ、りました。この原爆が広島に落ちたため、広島市人口
 が34万人、被爆者数、24万人、死者14万人、5人に
 2人は、とびやっていると述べ、とても、悲しく思いました。
 なにも関係のない人達まで丸焦げになり、助けを
 求めているというのがとても可哀想に思いました。
 手や足の肉が焼け焦げ、はかまえてしまっている
 と聞き、そ、りました。原爆が落ちたあと、被爆者達は
 体があつちぎって、元安川にしぶこんで、行き、
 たくさん、死者がういているというのを聞き、
 おどりました。コンクリートで作られた、水が入
 っている所にも、死者が、いるとき、おどりました。
 僕はこの原爆の授業を受け、いろんなもの
 におどかされました。僕はこがにこんな世界がなく、平和に

生きて
 います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/19

私が原爆先生の話を聞いて思ったことは
二度と戦争をしないということです。
戦争をもうやめようとしてくれたのに日本は
また、続けると言ってしまったから原爆が
落とされてしまったことで多くの人々が亡な
ったからもう戦争をしてはいけないと思いました。
また、びっくりしたことは、原爆が600m
はなっていて3000とまであつくなることです。
鉄がとける温度よりも倍と考えるとこわいし
亡くなった人がいると思うと心が苦しくな
ります。現在でも戦争を行なっている国が
ありますが、日本が受けた原爆のような
被害が二度と起こらないでほしいです。
原爆先生のおかげで原爆のことをすごく
深く学びました。ありがとうございました。
この話をおとなになっても忘れません。
そして、平和な世界になってみんなが
らびに思いをしないようにしたい
なと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の特別授業で私が心に残ったことは7000℃という太陽よりも熱い原爆で一瞬にして人が灰になって消えてしまうことに衝撃を受けました。いきなり落ちてきた原爆だけで会いたい人にも言えずにこの世を去ってしまうということも考えるとすごくこわくなります。私はこの特別授業を受ける前は原爆についてあまり分からなかったけど、池田さんのお話と映像で原爆と戦争のこわさや悲しさ、命の大切さなど大事なことを学ぶことができました。そして初めて知ることもたくさんありました。もう二度とこんな悲しい思いをしてもいいくないし、起きてほしくないです。なのでこの原爆について、たくさんの人に知ってもらいたいんです。そして今日、私は、大事なことを学ぶことができ、貴重な授業を受けることができてうれいです。

池田さん、今日は原爆についていろいろ教えてください、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

広島で起きた原爆で、被爆でなくな、た人は24万人、死者数14万人で広島にいる万人に一人がなくなるときいておとうきました。

「リトルホーイ」という広島に落とされた原爆が、太陽の6000°よりあつい7000°と知りました。

お話をきいているときに、ね、せんとうけがまはのえいきうで外にいる人たちはい、しゅんでやけてしまい、かゆかかほがれてしまうと分かり、こゆいなと思いました。ゆきかぶつうにあるくところをいたいかり手を前に出して歩いてる画像をみていたいのかそうぞうでまないくらい赤くなっていました。

近くにある川にあついかりとびこもうと思っても、空気があつすぎで川が熱湯になって川に死体がたくさんういていると分かりました。今は広島はそんなことがあ、たとは思えないほどまゆいな町になっているけど、今回学んだことをゆすゆなないでいろんな人に伝えていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/20

私は、原爆先生の特別授業をうけて、改めて、戦争はや、てはいけないことだと実感しました。そして、原爆を落とされたのは、広島だけと、一番おとす所としておとされていたのは、京都だったことにおとろきました。だけれど、きょく落とされたのは、広島で、京都におとさないか、た理由が、「京都は人間のために、な文化財がたくさんあ、たから、タメ」という理由な事もおとろきました。そんなことを、考えるならなせ、おとしたのか不思議です。そして、原爆が落された後の人々のあかたか、とても心に残っています。ひんがドロドロにとけたり、体が真黒にこけたりして、いる人がいて、目かけを求めてきた手をと、たら、とけている手のひんが、かぬけあ、たりという、とてもひどい話、た、たからです。そして、私は、この原爆先生の特別授業をうけて、原爆の、こわさも、知りました。自分では、どうにも、できな、いか、も、た、けれど、戦争は、二度とおこ、てほ、く、な、い、て、



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

最初私は原爆について5年生の時に、少し勉強したぐらいだったけど、今日、動画を見たり、話を聞いたりして、原爆は、太陽の表面や鉄がとける温度と比べてどれだけ熱いのかや映像を見て、当時の人の思いや感じたことなどがくわしく知ることができました。私が一番印象に残っているのは原爆による死者数と被爆者数の数です。死者数は14万人ともものすごい大きな数字におどろきました。広島市の人口の約5人に2人が被害を受けたということもしゅけきでした。他にも死者の中には、いっしゅんでいなくなってしまう人もいることを知ってとても切ない気持ちになりました。改めて戦争は本当にやってはいけないことだということが分かりました。これからは戦争のない平和な世の中にしていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

12/19

私は原爆先生の特^{じゅこう}別授業を体験して、

原子爆弾の恐ろしさを知りました。

1945年8月6日、広島市への原子爆弾投下。アメリカが「リトルボーイ」を実戦使用した出来事でしあわせ

に暮らしていた日々が一瞬にしてこわれた。

たった一瞬で14万人もの人が消え去った。

私はその出来事を知って心にグサッときました。

太陽6000°で原爆の熱さが7000°。太陽よりも

原爆の方が熱い事に一番おどろきました。その

せいで5人に2人が死亡、約2万人が一瞬にして

消え、全身火傷を負い、皮膚は剥がれ落ち、兵隊

さんが助けようとしても、うてはちぎれ、助けられな

った。その話を聞いていると家で飼っている愛猫、

家族、親友や友達がかうかんできて、泣いてしまいました。

今、生きていることに感謝してこれから、戦争が起

きあ、平和な暮らしをしていきたいなと思

ました。今日は本当に貴重な体験をありが

たうございました。バにすゝとすゝと残して

生きていきます。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

/

私は今回の授業で原爆がどんなにあつたのか、そしてどんなものだったのか、ちゃんと知る事ができました。言葉で表せないほどの苦しさがあったことと義三さん達の原爆により苦しむ人々を助けたり亡った人々を運んだりで大変だったことも分かりました。

日本におとされていたということに日本人として私にも関係があると思いました。

そして、やけどによって苦しむ人々やそれを目の当たりにしていた生存者は本当に大変だったんだらうなと思います。

この授業を通して、これからも日本の平和な日々が続いてほしい、と改めて思いました。

今でもどこかで起きている戦争、爆弾に苦しんでいる人々、少しでも減らしていきたい、絶対に戦争をしないでほしいです。

私も実際に広島原爆ドームに行くと色々なものを見にいきたいです。

今日は長い時間たくさんの方の事を教えてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

12/19 (火)

私が原爆先生で学んだ事は全部で3つあります。元々知っていた事も多数あったけど、自分が知らない事などが知りました。

1つ目は広島・長崎におとされた原爆にも種類があった事です。

広島におちたのが「リトルボーイ」直訳すると「少年」です。重さは約4トン。

長崎におちたのは「ファットボーイ」直訳すると「太った男」。重さは46

72kgです。名前からして大きいのが分かるし、リトルボーイをおとされた

広島でも、広島市の人口が35万人、被爆者が24万人、死者が14万人。

リトルボーイでも死亡率が40%な事がとてもこわいです。これの

何倍も大きいファットマンはどわだけの人がおちたのが、考えただけで

でもゾッとします。2つ目は、原爆がおとされたあとの空です。

原爆は毎秒440m進み、おちた瞬間は真空地帯(空気の無い空間)が広がる事ですとてもあつて息もできないと思うと言えない

気持ちになります。3つ目は、放射線を少しでもあびた人々のすがた

です。全身がひどい火傷でおおわわ、かみの毛もぬけてしまい、歯

はむきだして)軍のトラックにのせようとしたらひろがべる。とめくわ、自

分の手にはりつき、生々しいすがたでした。手を前方に伸ばして歩いて

いる絵をみましたが、しっぺいだけかど、え、本当に生きているの?と思ってしまう

レベルでした。遺体のすがたは、思わず目をそむけてしまいました。赤黒くて、かみも数本しかのこっていませんでした。ひろは所々なくて、黄色い液がほとほとこしたたるといきました。目はなも口も耳もなかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今まで「原火暴」について知らなかった。でも牛寺先生の授業を受講して、原火暴について知りたいたいと思いきっかけになった。

原火暴は、とおくまで広がること分かった。伊奈浦になった都市で京都が一番伊奈浦として上がっていたことにおどろいた。京都には、人の大切なぶんがざいなどがあったため、原火暴を投下するのをやめたこと分かった。広島は、その日天候が良かったため、原子火暴が投下されたこと分かった。

私は、最初、原火暴については知らなかったけど、この授業を通してもっと知りたいたいと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の話聞いて、昔にはこんな
こわいことが起こっていたんだなと思いました。
そして、一生わすれてはならないことだと感じま
した。原爆のえいぎょうで、広島市の人口は35万人だ。たが、
被爆者数が24万人で、死者数は14万人と人口の半
分以上が、被害に会っていてすごくおどろきました。
私が心に残ったことは、太陽よりもあつい球体が
600mにあって、球体の内側の温度が、100万℃で、
球体の外側の温度が7000℃で、住んでいる温
度が3000℃ということです。太陽は6000℃ある
のに、球体は6000℃以上というのが、すご
いと思い、住んでいる温度が3000℃になる
ことが、すごく恐ろしいと思いました。
今、温度が3000℃になったら、みんないな
くなって、恐ろしいと思いました。
これからは、戦争のことをわすれずにすごして
いきたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の原爆先生の授業を受けて
思ったこと、感じたことが2つありま
す。

1つ目は、原爆のこわさです。もともと広島
県のその時の人口は約35万人だったのに、
原爆によって24万人もの人が被爆し、その内の
14万人が亡くなってしまった、ということを知
りました。原爆で亡くなる率が5人に2人だ
ということも聞いてとてもこわくなりました。

2つ目は「きれいすぎる」という言葉です。

その原爆資料館の人形は、私から見ただけで
きれいとは言えないようなものでした。それをきれ
いすぎる、と言っていたので実物がどんなかん
じが想像しただけでとてもこわかったです。

この原爆先生の授業で、前よりも原爆のこ
とを知り、前よりも原爆がこわくなりました。

次、もし戦争が起きてしまったとしても、

原爆を使わないように正しい知識を広めたいな
と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2/4

ぼくは BATTLEFIELD V というゲームを
 してそれが 単独争のゲームで、みんなより
 少し単独争のことは知ってるけど、広島におちた
 原子爆弾の名前は「リトルボーイ」という名前と
 は知らなかったのびすごく勉強になりました。
 なぜ東京に原子爆弾が落ちなかったのか
 いろいろ疑問にたけ、たしか東京は
 東京大空襲があつたと思います。
 よしはないけど東京大空襲があつたら東京も
 原子爆弾が落ちる可能性があつたところ
 とかたしを考へておしまふ

原爆資料館の写真をお母さんも見たよ
 お母さんはその絵を見た時、どろとしたお
 びす。自分もあの絵を見た時、どろとし
 て直視できませんでした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は戦争のことは少ししか知りませんでした。

原爆のことです。

ですが、今日行なった原爆先生でいともたくさん

のことが分かりました。5人に2人は原子爆

た"んで死んでしまった。それも、太陽より

暑い所で、死ぬ直前までなにとも分か

らなかつた。いつも通りの生活をしていた

た"けなのに。それに、景色が"灰色一色。

ビルも、草も、家もなににもかも全て。

それから原爆の名前が"リトルボーイ"だった

ということが"知れました。

昭和時代にこのようなおそろしいことが

おきたなんてとても"思いたくありません。

私はこの"場面"にいたらどうなっていたのか

考えるだけで"どりはた"が立ちます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、知らなかったことをいきにおぼえることができて、とても勉強になりました。かなしいところもたくさんありました。

初めて、知ったことは原爆をおとす候補になった都市は、横浜、新潟、京都で、とてもおどろいたし、原爆の名前「リトルボーイ」の意味も、知ることができました。

そして、かなしかつたのは、原爆先生が語っているときにできた原爆で、被爆した人で、「目かけて」と、言っていて、とても、かなしかつたし、なみだかできてました。そして、原爆の1回おとすだけで、広島市の人口、35万人のうち24万人の被爆者がいるなんて、考えられないなと思いました。これからも、原爆の授業で、まなんだことを頭のなかに入れて、おきたいです。



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原水爆先生の話を聞いて、広島県平野山崎県におとされた原水爆で本島を救っていた人が、のっしんとでんぱくした。たりんう、がはがれおちたりして重たのがつぎの人がりたりして原水爆めおそろすがわがりました。

そして原水爆がちびうから600mの所でぼくはつれてちびうの温度は3000℃で原水爆の下にいた人はいっしょでまてしまり黒いのがだけし今の25℃なから、原水爆のちびうの温度は700℃でたよう、エリも100℃あつ、鉄などはいっしょでとけてしまふ。

そして原水爆投下若戸市の条件は直径5kmを越えなると。平野である=と空しうがなかつたこと。そして原水爆を投下する時、果し丁字形の橋でした。原水爆をおとしたB29は中国のおばせとなのかい、のほうににげていきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

5年生の時に広島県の原爆について先生が少し教えてくれました。その時はさっぱりでよくわからないことだらけでした。6年生になり、私たちは歴史について勉強することになりました。歴史には深い戦争があり、戦争で活やくする人物がいたりしてとても勉強になっています。そんな中、今日、原爆先生のお話をきいて、すごくすごく胸が苦しくなりました。広島県の原爆でさきまでつうに暮らしていたたくさんの人々をいっしょに消してしまうほど強いリトルボーイや、高熱7000°のかくへいきなどを使って人を殺すなんて信じられない気持ちでいっぱいです...
また、高熱で体がとけとななめ前に手をのばさないといけないほど苦しいという話にはふるえがとまりません。もし自分だったら、どんな気持ちだろうか、トラックに乗るために必死になって歩く姿。考えられないほど悲しいお話でした。私たちにもしできることがあるならば全力をつくして人口を足かけてあげたいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/19

原爆先生で広島原爆のことを学んで、
 ぼくはすごく怖かったです。何が怖かった
 かというと落ちた時に衝撃波が起き
 てしまうことや、放射線が出たり熱風
 にあたってしまうことが怖いと思いました。
 熱風や放射線は200m以内で3000℃
 と温度が高いなと思いました。それよりも
 高かった7000℃と太陽の6000℃で太陽よ
 りも熱くて危ないと感じました。
 その熱風の中にいると内臓が一瞬
 にして炭のようになってしまったのはすごく
 苦しくなるとおぼろげに感じました。衝撃波
 は毎秒440mとすごく速くて一瞬で
 周りに広がってしまったなと思いました。
 原爆はほんの一瞬でもすごく危ない
 ことを学びました。しかも死亡率が40%と
 半分くらいが亡くなってしまうことにおどろま
 しました。今でも起こるかもしれないからこれが
 毎日毎日気を付けていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回原爆のお話を聞いて、さんくさを知りました。原爆が落とされたしゃんかんすごく大きな音ですくすくびびりしました。爆発があつた後、屋根がこわれてしまつたり、窓がガラスが一気に割れてしまつたり、どれだけ被害があつたのか、目で見てもわかりました。皮膚がはがれたり、焼かれてしまつたりと、想像するだけで、言葉を失つてしまうほど、苦しいです。原爆症になつてしまつ人が5人に2人の割合になつてしまつなんて、悲しいです。「助けて」と求められ、どうしたらよいのか分からず、何もできなかつた気持ちも、兵隊さんの立場としても共感できました。広島県と長崎県を投下目標にされてしまつた、たくさんの方の被爆者、死者があつたことも、すごく悲しく、むなしい事です。もう2度とこんなあやまちを繰り返してはいけなかつたことを改めて知り、今回の授業のことをしっかりと頭に入れて、今後の学習に生かしていきたいし、次の世代に受けつがれるように学習していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この学習をして思ったことは、2つあります。

1つ目は原爆の怖さです。

最初は、原爆で何だろうと思、ていましたが、
実際に原爆を経験した人の言、話を聞いて、本や言、
で聞くより、より理、実味をおひ、ていてすご、くきん、ちやう
した90分でした。またこのよ、うな機、会
があるの、であ、れば、も、と今、回、よ、り、も、く、わ、し
い言、話を聞、きたい、です。

2つ目は戦争の怖さです。

これは最初から分、か、て、い、た、こ、と、で、す
が、な、せ、戦争、を、し、て、は、い、け、な、い、の、か、な、せ、
戦争、を、す、る、の、か、が、改、め、て、よ、く、分、か、り、ま
し、た。

もし自分、が、政、治、家、に、な、り、て、他、の、人、が、
戦争、を、す、る、こ、と、を、進、め、て、い、た、ら、戦争、の、怖
さ、や、そ、の、後、の、被、害、を、教、え、て、も、ら、二、度、と
戦争、を、し、な、い、よ、う、に、し、て、い、き、た、い、で、す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は自分で知るまでにはただ悲しいことが
起っていたのか分かっていませんでした。
原爆投下のいちがどらやって決まっていたのか
原爆のいっしょかどそれだけ強かったのか、
自分の中で疑問が湧くように出てしまし
た。その疑問をなくすることは自分の中で大きな意味
を持ちます。そしてそれは自分に新たな学びを
与えてくれます。そしてそれと同時に日本の歴史
の黒い部分にふれることになると思います。
だがその黒い部分を見て自分で反省かめなければ
人類はまた同じ犯ちを繰り返すであろう。
私としてはとてもしょうげき的な事実を知
った時自分のせすじになにか冷たいものが
走るのを感じました。
全てを知った時にはしょうげきかなしみがありました。
私たちはこのことを知る必要があります。
私らはここで学んだことを他の人々にも伝え
ていきたいと思っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

人々が原爆で命がなくなってしまう、火傷でひびがやけたただれ、つかむだけでかわがとれてしまうことを知って、想像するだけでふるえます。実際に原爆の爆発のひょう面の温度は7000℃という太陽のひょう面よりも、1000℃も高いです。それが600mはなれた地面の温度でも、3000℃もあります。それが真上からきているんです。たえられません。それで、川にしぶこんた人たちは、いっしょんにして川が熱っとうになり川にしぶこんた人がやけたただれてしまいました。そのことで、原爆での死亡率40%、5人に2人がなくなるという結果になりました。

他にもいろいろなひびがありました。

ぼくは、こうした原爆でのひびを人々に伝え、そしてその人々がまたつないでくれることをぼくはいのりします。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

あのころあった原爆の^{じゆこう}悲劇は、決して忘
れなければならない大切なこと、ということを知
りました。原爆の威力が、人々の思いや、人生
を、一瞬にして、吹き飛ばしてしまうという
恐ろしさを実感しました。原爆は、あたり一
面を白黒にし、色のない世界にしてしま
うということが、一番心に残りました。
なぜなら、さっきまで色があり、美しかった
景色も、一瞬にして、川は干涸び、はらひに
なり、水はなくなり、空は原爆雲で、お
おわれる、という現実に、恐ろしいと感じた
からです。そして、記録では表せられない
現実があるんだなと、改めて、思いました。
原爆の被害にあった人達のもげに比べて
、実際は、も、とちがたんだなと、感じました。
これからは、戦争の恐ろしさや、原爆の悲劇を忘
れず、生活していきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて、80年ほど前
こんな苦いことがあつたということを
次の世代、また次の世代へ語り、ていかない
といけないうものたと思ひました。
そして、原爆が太陽よりもあつたなんて、
初めて知りました。先生がしゃくねつ地獄
とおっしゃって、たけど、太陽よりもあつたなんて
想像もできません。私は手しかやけどをした
ことはなく、手たけてもかなり痛つたのを覚えています。
被爆者の方々はその指先ちよ、この痛みとは、
比べものにならないうぐらいの痛みた、たんだと思ひます。
全身をやけどとして、ひふがただね、はいつくば、て
いる人、右往左往しながららららと歩いてゐる人
全身にやけどをおいなながら、ひしに「生きたい」、
その思ひでけんめいにはいつくば、たのたと思ひます。
そして、被爆者の方々の来世は、とても
幸せにくらしてほし、と思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は 原爆先生の特別授業をして原爆は今までい
じょうにこわいものだとなりました。私は今まで
原爆、てただ、町にはくたんがおとされるだけでしょ。
そんなことを思っていました。でもこの授業を通して
原爆はたれにとっても人をおびおかすものなんだ
となりました。はくたんがおとされる映ぞうを見た
ときとてもこわかったです。おとされると思っただ
以上、こうはんに爆風がおしよせてなにもかも
をふきとばしていました。この場にいた兵士たちは
苦しい気持ちだったと思います。せくな、た人を運ん
で積み上げる。ただひたすらこの作業をしなけ
ればならないからです。皮ふがただれて、血が出て、
ずっとそのこう景を見なくてはならなかったのは私に
はむりだと思いました。原爆の中心は100万℃で表面
は7000℃。太陽よりもあついものがおちてきたらひと
たまりもなしです。最初の映ぞうを見たとき悲しく
なりました。私が生まれる前にこんなひどいことがおきた
なんて思いました。私はもうト々が悲しんだり苦し
んだりするようなことは二度とあってほしくないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受けてぼくはいよいよ心に
残るほどとても苦しい、つらい出来事だと思いました。
今まで悪い事も何してないふう、うにいらしていた人たちが
たった一つの原子爆弾で被爆者数24万人、死者数14万人
と大勢の人を苦しめ5人に2人は直ぐに死んでしまう、そんな事を聞いて
とても心に残りました。そしてアメリカは広島の大勢の人
々を苦しめた。それにすごい怒りを感じています。原子爆弾で
大きなやけどを負って皮膚の皮がむけ手をふってこするだけ
で痛い、陸軍舟艇自特別幹部候生の目かけのトラックがきて
目かけて、目かけ泣きさけが人、想像するだけで心が痛くな
ります。ビルやバスがたいものも外観だけ残ってしまう。
どれだけ危険で恐ろしい物か見なくても分かります。
ぼくは、戦争を知らず、平和な生活を送っているけれどもの
つなかりがある、ひいおばあちゃんたちは、戦争の時代の大変さ
を知っているのだから、ちょっとでも覚えてることがあたら聞いて
みたいのです。戦争はいつも幸せな事はないので世界中が平
和で毎日楽しい生活ができるよう願っています。今日はとても
大切なお話しをして頂き本当にありがとうございました。
た。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは初めて原爆にくわしく教えてもら
 いました。ぼくは原爆のことを「大変」や「苦しい」
 などの言葉で表せれる。と、思っていました。が、
 池田先生の話を聞き文字で表せないほど
 の事があったと実感しました。
 そして原爆にあつた人は最後に考える
 ひまもなく亡くなつてしまつたのか？ その
 疑問に思いました。赤子づれなら赤子を思
 うなど考える事があったのかは誰にも分か
 りませんが自分は思つていたと思います。
 また人間はなぜ戦争をやめられない
 のか... 第一次世界大戦・第二次世界大
 戦で勝つたとしてもその国を支配し、うら
 まれるだけで夫々が戦つたを良いことだ
 はないと思う人は少なくとも一人... 二人...
 は必ずいると思つているのに、なんで「リトル
 ボーイ」を落としてしまつたのか...
 こんな事を思つていても亡くなつた人々は
 亡びてくれないからせめてこの事を思う人はいなく
 ならなければいい



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/19

僕は、原爆先生の特別授業を受けて、
 ソックとした。僕は、原爆ドーム資料館も行ったが
 原爆先生の話を聞き、行った時の数十倍
 こわかった。僕は、亡くなった人よりも、
 生き残った人のほうがアツクたなと思った。
 資料館にあるのも別にきれいな被爆者じゃない
 のに、生き残り、素手でさっし、見た人がきれいと
 言ったのが理解できなかったから話を聞くにアツて、
 そんな事を思った自分がバカバカしくなった。
 最初はあまり乗気では無かったが、聞いた事
 の無い話が出て来て良かった。
 今自分が歩いた場所が、人が亡くなった
 場所と考えると背中がソックとする。
 原爆先生の特別授業を受けて、僕は、
 知らないうちに話を聞けたし、資料館の時よりも、
 被爆者の方の話を聞けて良かったと
 思った。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/19

原爆先生の特別授業を受講して、
お原爆を落としてほしいな、と思った。

原爆はおそろしい、と思った。

エノラ・ゲイという名前は知っていたが、
この授業を聞いて、初めて原爆を落とした
爆けき機だと知った。

原子爆弾投下都市の条件が、直径5kmを超え
る平野であること、空襲がなかったこと、
初めて知った。

カトルボーイという名前は少年という
ことを初めて知った。

原爆病があることを知った。

候補になった都市が、6つあるな
んぞ知らなかった。もう原爆で
多く死なせる機械は造ってほしく
ないと思ってる。

私も将来人を傷つけるような
ことはしたくないと決めました。原爆が
なくなるようにしたいなと思っ
ています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて
原爆はすごいものだと思いました。その理由は
広島県におちたときにたくさんの方がしんてしま
った時です。

そして原爆は約7000℃もあり太鼓の表面温度より
も1000℃も高く受けたら簡単にしんてしまひ。しかも
水にはい、ていっても水にぶつて、とうしてはい、ていた
人がびびるこのようになつてしまひます。

そして2回目の原爆がおちたときもかなりのむかい
がでていると思いました。

そしてそれは東高タワーの第27層ほど高いの高さ
くらいでぼくはつし、そしてそのむくふうはかなり
速く人の力でにはげられまいほど速く自分が
当たるとなるとかなりこわくなります。

もし3回目もおとされたとするとき、たくさんの方がしん
てしまひ、しかもたてものもほうかいして、え、こ
うか、不可能になつてしまふかもと考えると原爆は
つくてはいけなひものだといふくは思ひま
す。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生特別授業を受けるときには
はじめはどんな人なんだろかな、なにを
はなるのかなと思いました。そして原爆先
生の話しを聞いたために体育館にいて話しを
聞き初めました。そこでまず「めんこ」って
いたのが7000℃の少年とかりておてどうい
いみかきになりました。話している時原爆の
名前が「リトルボーイ」という名前が爆発
した時10000℃まわりが7000℃でタイドの意
味がすこおかりました。でもなんで広島にしたの
かがあからずページ7番で広島が少倉が長崎が
横浜新潟、京都のど木かできえらめるの
が1度もおそお木が、平野でまると、直径5km
をこまるとかじょうけんじた、してしま、たから
原爆をおとさえたんだな、と思いました。
原爆先生が話している時すこびく
したりびびりてしまいました。でも原爆先
生がきておしえてくるとどんな状況だた
があらてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話を聞いて、^{じゅこう}もともと少しは原爆
の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて、もともと少しは原爆の
ことを知っていましたか、知らなかったことももちろんあった
ので衝撃を受けたし、すごく大変なことがあったなと思っ
ました。もし私が被爆者だったり、家族が被爆者だったとした
らすごく辛い思いをしていたと思、たし、本学にその時代に
生まれていたとしたら私はどうなっていたのかなと思、い
ます。そして、特にいんしょうに残っているのは「リトルボーイ」
です。リトルボーイが直径200mにも大きくふくらんで被害が
ものすごく広がって多くの被害者が出てしまったことにおどろ
きました。外にいる人がいっしょんで灰になってしまうほどの熱さ
だったので、外にいた人も熱いと感じたころにはもう灰になっ
てしまったか、熱さを感じる前に灰になってしまったのではないかな
と思いました。

最近でも、外国で少し前に戦争をしていた国がありますが、
日本は戦争が終わった時代から戦争をずっと長い間
していないので、これから先まだ分からないけど、平和
な国がよかったなと思、たし、改めて平和は大切ななと思、い
ました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/22

原爆についてあまり分がらなかつたが、原爆先生の特別授業を受講して、原爆はどれほどこわいか、そして、被爆者の気持ちを少しでも知ることができて良かったと思いました。だからこれからも原爆や被爆者への思いを改めていこうと思うことができました。原爆の放射線は、 7000° と言っていました。 7000° と聞いた時に思ったことは、自分の体温の200倍もあるのかと、自分の体温の200倍なんて当たったらたえられないよなとて思っていたら映ぞうで人が一瞬で溶けて粉々になってしまうのを見てとても気持ちが悪くなりました。

でも、今の日本はそのような事があたらこそできているのだなと思いました。

近いうちに、広島へ行きて、原爆ドームや、原爆いれいに行きしてみたいと思いました。

原爆症については、まだ中々分らないので自分でくわしく調べようと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争の中でもいどうする場所が多くて、爆はつでやけどをおってしまった人々はわきのところがすれないように手をななめ前にして歩くのは自分でも思いつかないことだなと思いました。やけどした火々は、ひらがとれて中の肉や骨が見えるほどと言っていたときはびっくりしました。

車にのせて助けようとしたうでをもたしかんかんひかがすれて、手に残ったのは感しよくだけで助けるのにもくろうするものなんだなと思いました。

原爆についてどんなことがあったのかくわしく知ることが出来ました。

そして、原子爆弾投下都市の条件はなぜ必要なのかもくわしく調べてみたいで。

原爆症についても自分でくわしく調べてみようと思いました。



名前は裏面に記入してください

12/19

おんどが高かたから人がいっしょんできえることを知りました。

スカイツリーと同じくらいの高さからのおんどが7000°とかのことを知りました。

広島だけでなく長野県やよこすけなど他の場所もねら、ないた。ことも知りました。

原爆は、おそろしいものでこわいと思いました。

最初大きな声を出してこわかたけど、楽しかったです。

矢鳴りなことが聞けてよかったです。

あまり原爆についてのこの話しを聞けなかったので聞けてよかったです。

イスみたりなのになすわ、てる人がいっしょんできえていて、こわいと思いました。

長野や広島だけでなく京都とかもねらっていたのも知られてよかたと思いました。

2回目も大きな声を出すと思、て、ドキドキしたけど、大きな声ださなくて、ホットしました。

大きな声を出すくらいそのときは、やばかた、ていうことも分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて最初は
原爆のことをそんなに怖いものだと
思わなくて、授業を受けた後に、
原爆は100万度の熱があり、ほうし
せんで、ひはくの「後生きていても、
重い病気にかかってしまうことが分かった。
なので今の日本は戦争をしないで平和
主義をかかげていることが理解できた。
なぜ日本は戦争をやめなくて、そのまま
はいつまでか続してしまっただのか知りた
い。ほうしきはなんて、アニメとかでしか
聞いたことがないから、ほんとうにそん
なものか、世の中に存在するなんてし
らなかつた。原爆先生の授業を受け
て今まで知らなかつたことが知
りた。きも人に思うことが今までよ
りもたくさん増えたので、次はその
きも人にかい決するために、自分で
原爆のことをもと調べて



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

5.6時月日目の原爆先生のじゅこうは
初めは広島に落ちた原爆の力は少した
と思っていたのですが、音速を超えるしゅけき
はて、温度が7000℃にもなったのにおどりました。
ほくはこの原爆先生のじゅこうをうけて
原爆は危険なのでもう日本に落ちて
こたふいて平和のまの日本がいいです。
原爆の衝撃波の速さは毎秒440m
がはねかえって2回目の衝撃波が来たの
がいんしょうてきてした。原爆雲の形はとく長
てきて最後は上へのびていて最後には横
へと広がっていたのにおどりました。
原爆が落ちてくる前の広島は35万人で原爆
が落ちた後の被爆者数は24万人でその中の
14万人が死者数で広島の人々の40%です。
上空9632mで約4kmをまわって原爆を落と
し上空600mで爆発させたのはすごい計算力で
せいみつに原爆を落とせたのはすごいと思いま
した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の原爆先生の特別授業を受けて、その当時の世界の情勢や日本の状態などが、原爆投下につながったことや、原爆の威力、爆心地の様子などの原爆の悲しさやおそろさが分かりました。原爆については聞いたことはあるけど、詳しいことは知らなかったのので、今回の特別授業を受けて、戦争はしてはいけないものと改めて実感できました。原爆投下予定地が決められていたことや、空襲を受けてつらい都市が知られていったことなどが、だくおそろしく感じました。原子爆弾のトリプルの放射線、熱線、強い衝撃波などが当時の広島をおそろい、多くの人々の命をうばった原爆が、受書前よりもっとおそろく感じました。よし蔵さんが言っている時に泣いていたのも、原爆で目の前の人々が亡くなったときの悲しさが何より伝わりました。原爆投下後、広島の様子や、あの時とはまるでちがっていたことが、あのころ戦争が終ったことを表していると思いました。ぼくもいつか広島に行き、原爆ドームや原爆資料館を見に行き、原爆についてもっと知ろうと思っ



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受け、原爆の怖さを知ることができました。原爆を落としたことで衝撃波や熱線や放射線が起き、固い建物を骨組みしか残らないほどの爆発がおどりました。現地にいた人も14万人近く死者が出たことを知り、とても悲しい気持ちになりました。そして、リトルボーイの熱さが中心100万℃、外周7000℃、太陽よりはるかに熱いことも知りました。そして、何よりおどろいたことは人がいた場所に黒いシミだけしか残っていないことです。リトルボーイが落ちるだけで何万人もの死者がでることは予想もできなかった出来事で痛いと思う間もなく亡くなってしまい、都市の直径5kmを越えていると、平野であること、空襲がなかったこと、条件が当てはまっているばかりに原爆を落とされ、苦しい自分だけが原爆の怖さを知るのではなく、家族や未来の子供たちにも知らせていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

最初は原爆はただのどかいとサイル
かと思、ていたけれど原爆中心は100
方度あって落たところの周りをしゅうけき
はと熱でまかいするとともおもしろし
い入ってきたと思いました。水もうみ
たいなのに入るまじのあつさが広島全
体に広がるへいきがるくらいのはと
るにはいる技術ができるアメリカにとこ
もおもしろきました。それもコンクリート
もとがすことかできるへいきを落されても
生き残る人がいる人にもおもしろきました。
たたくは原爆の名前かなせ親のエノラ・ゲイ
という名前にしたのが少し気になりました。
本当は原爆先生が言った原爆の音よりも太
きいと思うのでしょうけきはと熱だけでなく
音でも広島をまかいしたと思いました。
原爆が落ちた時に生き残っても原爆にかくま
る原爆症にも殺されることが分かったので原爆
は最初に考えていたものと全然ちかいました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/3

五年生の時の国語の授業で少しべんきょうしたり自主学習で言べたりしたりと今日の原爆の特別授業は戦争のこわさを矢口との人がい人が亡くなったなどを知りました。特にいろんな人々がしてしまっただ理由的な事が分かって良かったです。たぶん、放射線が体はぶたすたで助かれない人がたくさんいて大変そうだなと思いました。600m上で太陽より熱いものがあったことを矢口おとろきました。自主学習で原爆症言士の本やインターネットを使って調べてどんなふうなしょうかを矢口りたいです。

原爆をおとすころは京都や広島や長崎などにころほがいっぱいあっておとろきました。特に京都があつておとろきました。でも京都におとされながら理由は人間の文化がたくさんあるからだと知り良かったです。

広島原爆ドームに行ったり見たりしたことがなくて行ける時にどんなふうなしょうかを矢口その後になんだけの人がかかるしかたのかを今回の原爆先生の特別授業を聞いて良く分かりました。原爆がこわいと言うことを矢口りました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

はくたんがあとされたあとの死体
をはこびとや、たすけをよんでいる人々
をさわたり、みたりするのは、とてもつら
いとたいなと感じました。

ほんとうにせんそうであらためて、こわい
だなと、じっかんしました。

リトルホーイのばんしはくたんは、「小、女子、少年」と
いう名前が、1000℃の少年という意味だった
んだなと最後の方で分かりました。

この原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受けて、
戦争のはげしいたかいの場の様子を声とか
パワーポイントなどで表現されていて、
すごく分かりやすかったです。また、この特別
授業は、1回しか受けることができな
いので、この機会などを大切にしたいと思
いました。あともう1つ、1回しかない授業な
ので、もっと、巻もと、くわしく調べたい
なと、思い出家などで調べよう
と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

2/19

私は、原爆先生の授業を受けて、戦争のおそろしさや悲しさをたくさん感じました。

今まで戦争が悲しいということは知っていたけど、授業を受けてから自分の思っていた倍以上に戦争はおそろしくて悲しいものだと思いました。

また、お話の題名「7000℃の少年」の7000℃は原爆の表面温度のことで少年は原爆の名前のリトルボニーからきているのかなと思いました。

原爆先生の授業のおかげで戦争や原爆について、くわしく知ることができましたし、今まで知らなかったことについても知ることができました。ありがとうございます。

また、最近では戦争のおそろしさや、悲しさを伝える人が少なくなっている気がします。なので、今回の原爆先生から学んだことを生かして、色々な人にこのことを伝えていけたらいいなと思います。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞き、原子爆弾のおそろさを改めて
 知りました。広島と長崎には原爆が落とされたのは、
 知っていたけれど、横浜や京都にも落とされる可能性
 があったのは初めて知りました。太陽の温度が6000℃
 なのに対して、原爆は7000℃と太陽よりも温度が高
 く熱くて、そのようなものを受けた人々が大勢いたんだ
 など実感しました。山を運ぶなんて私だったら、絶
 対「イヤです」と言ってしまうが、よしむうさんは文句言わずに
 自分の仕事をこなしていたのです。いいなと思いました。
 今はウクライナとロシアやイスラエルとガザ地区(ハマス)など
 の戦争が行われているが、そのような戦争で、原爆を
 使わないでほしいです。また、原爆を落とす前に戦争を
 やめてほしいです。私は未来が戦争や戦いなどを起こさな
 い世の中になってほしいと思いました。今、いろんな国で戦争や紛争
 が起きているので、そういう国がなくなって、みんながやりたいことをや
 れて子どもだったら学校やしくなどに行けて、大人はやりたい仕
 事に取りくめる。そしてみんなが毎日笑顔ですと幸せでい
 られる世の中に少しずつでもほいからなっていくってほしいなど
 思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/14

原爆先生の授業を受けて原爆について
知れてよかったです。そして原爆では、5人の内2人が
亡くなってしまったことが分かった。爆発がおきたとき近く
にいた2万人近くの人はいっしょに死んでしまった。爆発
のまわりにあったたてものはこなごなになっていた。
爆発がおこったとき原爆くもはきのこがたになっ
て、ヤンがたいらになる。広島に投下された原爆の
名前は「リトルボーイ」という名前。長さは3.14m、重
さは約4tです。候補になった都市は6個あ
るのが分かった。原爆ドームの前の名前は、
広島県さんぎょうほうれいかんという名前だ
った。動画を見て少し悲しい気持ちになりました。今日
の原爆先生の授業を受けて初めて知
ったことがたくさんあって知れてよかったです。
また、こんなきかいがあったら、もっと
たくさん知りたいです。そして原爆でものすご
い人の数が亡くなってしまっていて、その中でもひろが
むけちやている人などもあることが分かりました。こんな
も悲しいことがあるのを教えてもらったのです。と忘れな



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/19

今日のしゅぎょうで、動画を見て原爆が
 落ちたのは、どこか「な」とか知れてよかったです。
 広島県がいっぱい人原爆が落とされたと思ったけれど、
 京都あたりに、京都はいろいろな城や建物から
 あることが分かり、原爆が落としたアメリカの
 事もあり、多くの人たちが死んでしまった。たまたま
 14万人、被爆者数が24万人もの人たちが死んで
 しまったりけがをしてしまった。たまたまいることが分かる。
 その池田さんが言っていたように、若者が戦争に
 向かいその池田さんか、トラックに乗り、多くの人たちが
 火傷したり、身体の一部がとれてたれている。
 その池田さんたちはトラックに人々を運ぼうとしたが体の
 一部がスパスパしていて手がすくって
 落ちてしまった。他の人々が、焼けたりしたり、
 手のひらがたれていそうなの。一つの原爆で多くの
 人々が死ぬことが分かり、いろいろな所
 でも落とされて多くの人々が死んでしまい
 今までも、原爆が落とされた所が、
 今までも残っている事が分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

被爆者の言吾り 今の父さんが
 原爆資料館のモケイをみたと
 きに 主れいぶぎと いうていたと
 いうことがあつたので原爆がどれ
 たけおそろしいものかという
 ことがよくわかり とうに石井の都府
 を破壊するのを実験として投下は
 24万人の死者をだしたのだと、とい
 うだけで謝罪をしといたない、及
 かがしんじうれお長崎が人類最上
 最後の被爆地であつてほしい
 しこれが核をもつている国が
 戦争をして落しては いけないし
 むかうけでのロシアによる核を
 用いての攻撃をさるゝといお
 じしは絶えずにあつてはならない
 核兵器はおし、なつてほしいと
 思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/19 (火)

私は、原爆のことをあまり知らなかったため、今回この授業を受けて、原爆について学べたので良かったです。原爆を落とされる場所がもつもあつた。これは最初、とてもびっくりしました。そして、広島や長崎が選ばれたのかや原子爆弾を落とす都市の条件があることも知りませんでした。広島に投下された原爆の名前「リトルボーイ」の意味が小さな子・少年というのを知って、なぜ「リトルボーイ」なのか名前の由来が気になりました。私は一番、原爆の温度が太陽の表面の温度6000°よりも熱い7000°だということにおどろきました。他にも、原爆雲の行き方や広島の被害者数、死者数、死亡率を知りました。今では、原爆ドームと呼ばれている場所が昔は広島産業奨励館という名前だったということを知りませんでした。映像では、焼けただけの人達の手をとっていました。自分があの場にいることを考えると、こわくて助けをあげられるかどうか分かりませんでした。エノラ・ガイが母親の名前だということをはじめ、知ってこの名前もなぜ母親の名前にしたのかとても気になりました。そして、あまりよく分かりませんでした。しょうげき波の速さが毎秒440mは建物をこなこなにすることを知り、大変なものだと分かりました。私は、原爆先生の授業を受けて教えてもらったことや見たものを忘れずにこれからも勉強していこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/19

今回色々な話を聞いてこの原爆で生き残った人たちがすごいなと思いました。何km先にも被害が起きたのに生きて今も原爆の事を伝えているのがとても奇跡的な事だったんだなと改めて実感しました。そしてもし京都に落とされていたら今の歴史よりもっとあいまいな物になっていたのかなと思いました。又刃も戦争後の事を考えていたんだなと思ったし盆地だったらうげき波がもっとはね返って被害が大きな物になるなと思いました。あと大変な姿になった人たちを運んだりするのを20ほどでやるのが驚きがあったんだなと思っ見るだけで怖いのに軍隊の仕事というだけで行えるのがすごいと思いました。原爆の温度が太陽より高くなったのは当時から世界の技術が高かったんだなと実感しました。そしてその実験として日本に落としたのは戦争中というのでもあって人々の事を考えず勝つ事だけを優先していたのかととても怖いと思ったし、この力の物を長崎にも落とされても戦争が続いたのも怖いなと思いました。これから先も原爆の事を具体的に伝えていく事が大切だと考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話を聞いて、
自分が生まれていたい糸夕の年前にこんなに
悲しいことがあったなんてあまり知らな
かった。広島に「リトルボーイ」という原爆が
あったり、原子爆弾投下都市の条件
があったりそのことを考えたのがアメリカで
あったり、広島以外にも原爆を落とす
候補地があった。都市が小倉や長崎横浜
新潟、京都の6つも候補地があることや
原爆症という病があったり、広島市の人口が
35万人で被爆者数が24万人で死者数
が14万人で死亡率が40%という多い人数
が亡くたっていたことなど原爆に関する
ことがたくさん知れたので今後原爆に
関することを聞かれることがあったらこの話
のことを話してあなたに知ってもらいたい
というのをたくさんの人に知ってもらいたい
と思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/19

私は、あまり原爆について知らなくてニュース
ですこし見るくらいでした。でも今日の原爆
先生の特別授業を受講して、すごくくわし
く知ることができました。原爆先生の話
の一つ一つがすごく衝撃的でした。こわい
なと思いました。最初にびっくりしたこ
とは、原子爆弾を落とす条件や、こう補
があったことです。ただ簡単に決めたの
だと思っていたのですが、条件がいろいろ
あることにおどろきました。私が原爆
先生の話の中で一番印象に残った話
は、実際の体験です。この話が具体的に
原爆についてくわしくよく知れたと思いま
す。実際の体験なのでどんなことがい
ったのか、どう思ったのか体験した人に
しか分からないことと知りました。この原爆
先生の特別授業を受講して、原爆のこわ
さをしっかりと学ぶことができました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/10(火)

原爆先生の特別授業を受講して

みて私は原爆のおそろげが、

そもそも原爆とは何なのか、

また広島への何のつみもかいた人々が

一つの原爆だけで約14万人の

人の命がえはねてしまったの

におどろきました。

おかげさまでかいつたけし

ないことにもおどろきました。

そして原爆のはくはつした時に

でいる球体には9000℃～

10000℃の熱があることを

知って自分は絶対に

くいたくないと感じました。

今後は原爆のこと頭に

入れてはながさこれからの

人生を歩んでいきたいと思います

考えています。特別授業を

してくださってありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/19

ぼくが原爆先生の特別授業を受講して特に
心に残ったのが原子爆弾のいふです。原子爆弾は
熱線と衝撃波と放射線があり、衝撃波の速
は毎秒440mも広がり円しょうにしろいに広がります。
ぼくはこれを聞いてすごく怖いなと思いました。
そしてぼくは原爆の熱さの恐ろしさも深く学びま
した。爆心地の真上に球体ができてその真中
の熱さは100万℃周りは7000℃です。その熱さは
どれくらいなのかというと太陽の熱さは6000
℃鉄は1500℃ほどで溶けます。それほど熱い
球体が真上にあたらこわくしょうがありません。
ぼくは太陽より熱いのはこわいなと思いました。
このようにぼくは原爆先生の特別授業を受講し
て原爆の恐ろしさを知りました。
これからは原爆で広島県のたくさんの人々が亡
くなってしまったことを忘れないでいきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/19

- ・広島県で起きた原爆かどのくらいのものだったのか分かったし、もし自分がおそにいたら想像したらこわかったです。
- ・太陽よりも熱いもの、であるんだと思いました。
- ・太陽よりも熱いものが自分の頭の上に来たら、溶けちゃうことがわかってこわかったです。
- ・人が階段にうつってこわかったです。
- ・川や水がある所にながても原子爆弾では蒸発してしまうほど原爆は熱いことがわかりました。
- ・ひはると、人のひが、か手に残るし、たすけられないのは辛いと思いました。
- ・「きれいすぎ」という言葉で、実物はもっとひさんな人だろうなと思いました。
- ・エラケイがお母さんの名前をきいてびくりました。
- ・7000度の少年の意味が分かった時、ゆ、ち、ぞ、としました。
- ・なんで小倉には原爆はおとさなかったのか気になりました。
- ・「リトル・ボーイ」が大きかったら、被害がどれだけ大きくなっていたのかな、と思いました。
- ・原爆症を詳しく知った、と思ったし、義三さんはそれにかからず長く生きてほしいと思いました。